

1 基本項目	事務事業名	環境衛生推進事業			担当課	環境安全課		
	予算事業名	環境衛生推進事業			係	生活安全係		
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1048		
	事業期間	開始年度	平成7年度	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計	
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款	衛生費
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築				項	保健衛生費
施策名		38 廃棄物の抑制とリサイクルの推進				目	環境衛生費	
	基本事業名	38-1 ごみの発生抑制と減量化の推進			市民協働の状況		協働している	

2 事業概要	事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・魚津市廃棄物減量等推進審議会の事務局（魚津市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する規則第7条に規定） 廃棄物の減量化、適性処理に関して、基本的な事項について調査審議する。 ・魚津市環境保健衛生協会の事務局 会議開催（総会、役員会等）、研修会の開催 ・活動補助金及び負担金の交付、こみ収集カレンダーの作成
	対象	市民、廃棄物減量等推進委員、廃棄物減量等推進員
	手段（活動指標）	廃棄物減量等推進審議会の開催 環境保健衛生協会の事務局事務（会議、研修会等の開催、鴨川一斉清掃の実施） 活動補助金及び負担金の交付、こみ収集カレンダーの作成配布
	意図（成果指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・廃棄物の排出抑制、リサイクルの促進による廃棄物の減量化、廃棄物の適正な処理 ・生活環境の保全、公衆衛生の向上 ・市民の健康で快適な生活の確保

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 審議会の開催数	回	2	2	2	2	100.0%	2
	② 環境保健衛生協会 会議開催数	回	5	5	5	5	100.0%	5
	③							
	① 燃やせるゴミの1人年間排出量	kg	170.0	179.7	170.0	174.2	102.5%	170.0
	② 燃やせないゴミの1人年間排出量	kg	39.8	40.8	39.0	41.1	105.4%	39.0
	③ 資源物収集量	kg	2,100.0	2,072.0	2,100.0	2,131.3	101.5%	2,200.0

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	826,000	788,520	1,364,000	1,272,440	61.4%	1,406,000
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	720,000	718,500	720,000	718,500	0.0%	960,000
	⑤ その他	円	140,000	113,970	138,000	95,970	-15.8%	139,000
	支出合計（A）	円	1,686,000	1,620,990	2,222,000	2,086,910	28.7%	2,505,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他（使用料、雑入等）	円	581,000	656,000	714,000	714,000	8.8%	697,000
	⑤ 一般財源	円	1,105,000	964,990	1,508,000	1,372,910	42.3%	1,808,000
	収入合計	円	1,686,000	1,620,990	2,222,000	2,086,910	28.7%	2,505,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	4	4	4	4	0.0%	4
	② 年間所要時間	時間	360	360	400	520	44.4%	400
	③ 人件費（②×@ 4,200円）（B）	円	1,512,000	1,512,000	1,680,000	2,184,000	44.4%	1,680,000
総	費用（A+B）	円	3,198,000	3,132,990	3,902,000	4,270,910	36.3%	4,185,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<<事務事業の内容>> 廃棄物減量等推進審議会の開催 環境保健衛生協会の事務局事務（会議、研修会等の開催、鴨川一斉清掃の実施） 活動補助金及び負担金の交付 こみ収集カレンダーの作成、配布（全世帯） ごみ・資源物の出し方ガイドの作成 <<改善内容>> 審議会委員の任期満了に伴う改選：10人委嘱（公募したが応募者なし）	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性	A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	
				<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	
	有効性	B	類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない	
				<input type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input checked="" type="checkbox"/> 3 低い・未実施	
				<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり	
効率性	B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い		
			<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い		
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 （課長総括）		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	今課後の評価結果及び今後の課題	排出されるゴミの中には、資源物となりうるものが混入しており、分別の徹底、リサイクルの促進による廃棄物の減量化に努める必要がある。そのための関係団体、組織の強化、活動の充実に努めていくことが大切であるとする。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	一般廃棄物収集運搬事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	一般廃棄物収集運搬事業				係名	生活安全係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	平成27年度頃	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款	衛生費
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築				項	清掃費
		施策名	38 廃棄物の抑制とリサイクルの推進				目	塵芥処理費
基本事業名	38-1 ごみの発生抑制と減量化の推進			市民協働の状況			協働している	

2 事業概要	事業概要	市民、市庁舎等から排出されるごみや町内清掃等で集められるごみ・汚泥等の収集運搬を行う。ごみの適正排出指導、減量化の推進啓発を市民に対して行う。	
	対象	市民、家庭系一般廃棄物	
	手段 (活動指標)	<ul style="list-style-type: none"> もやせるごみ、もやせないごみ、金物粗大ごみの収集・運搬を一般廃棄物収集運搬業者に委託 不適正排出があった際の、市民等に対する指導 	
	意図 (成果指標)	<ul style="list-style-type: none"> 魚津市一般廃棄物処理計画により、適正に収集運搬が行われる。 ごみの減量化。 	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 収集運搬した家庭系一般廃棄物の量	t	9,800	9,813	9,650	9,584	99.3%	9,500
	② 市民等に対する指導回数	回	5	0	10	8	80.0%	10
	③							
成果指標	① 適正に収集、運搬、処理した家庭系一般廃棄物の割合	%	100	100	100	100	100.0%	100
	② 市民1人あたりの家庭系ごみの年間排出量	kg	215	221	213	217	101.9%	211
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	144,000	141,762	183,600	150,513	6.2%	340,000
	② 委託料	円	191,230,807	190,695,150	191,711,050	191,711,050	0.5%	197,988,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円						
	支出合計 (A)	円	191,374,807	190,836,912	191,894,650	191,861,563	0.5%	198,328,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						200,000
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	25,000	32,000	30,000	35,000	9.4%	25,000
	⑤ 一般財源	円	191,374,782	190,804,912	191,864,650	191,826,563	0.5%	198,103,000
	収入合計	円	191,399,782	190,836,912	191,894,650	191,861,563	0.5%	198,328,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	760	760	800	660	-13.2%	800
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	3,192,000	3,192,000	3,360,000	2,772,000	-13.2%	3,360,000
	総費用 (A+B)	円	194,566,807	194,028,912	195,254,650	194,633,563	0.3%	201,688,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<ul style="list-style-type: none"> もやせるごみ、もやせないごみ、金物粗大ごみの収集・運搬 (委託) 不適正排出があった際の、市民等に対する指導 不法投棄や海岸漂着物等処理困難物の収集・運搬 (委託) 	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
6 評価	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		A	目標達成度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		A	計画どおり事業を実施することが適当	2次評価	不要	
	後の評価 (課題及び今後の方針)	魚津市一般廃棄物処理計画に基づき適切に収集運搬は行われているが、排出されるゴミの中には、資源物となりうるものが混入しており、分別の徹底、リサイクルの促進による廃棄物の減量化に努める必要がある。			評価結果		

補助金

平成 25年度実績に関する事務事業評価表

1 基本項目	事務事業名	ごみ集積場及び資源物集積場設置補助事業			担当	課名	環境安全課	
	予算事業名	ごみ集積場及び資源物集積場設置補助事業			係	係名	生活安全係	
	事業区分	自治事務			電	電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	平成9年度	終了年度	当面継続	予	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち			算	款	衛生費
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築				項	清掃費
		施策名	38 廃棄物の抑制とリサイクルの推進				目	塵芥処理費
基本事業名		38-1 ごみの発生抑制と減量化の推進			市民協働の状況		協働している	

2 事業概要	事業概要	環境美化を促進するため、ごみ集積場及び資源物集積場を新設又は更新する町内会に費用の一部を補助
	対象	町内会
	手段(活動指標)	町内会がごみ集積場及び資源物集積場を新設又は更新する際に、費用の1/3又は5万円を上限として補助金を交付。
	意図(成果指標)	箱型のごみ集積場を設置することにより、生ごみの飛散やカラスからの被害等防止のため、また、清潔が保持される。資源物集積場については、屋根や壁を取付けることで地域住民が利用しやすくなる。

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標 成果指標	① 補助金交付申請の件数	件	15	12	15	20	133.3%	15
	② 補助金を交付した件数	件	15	12	15	20	133.3%	15
	③							
	① 適正に管理されている地区ごみSTの数	箇所	1,030	1,030	1,030	1,030	100.0%	1,030
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円	750,000	488,000	1,000,000	975,000	99.8%	750,000
	⑤ その他	円						
	支出合計(A)	円	750,000	488,000	1,000,000	975,000	99.8%	750,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他(使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	750,000	488,000	1,000,000	975,000	99.8%	750,000
	収入合計	円	750,000	488,000	1,000,000	975,000	99.8%	750,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	1	1	1	1	0.0%	1
	② 年間所要時間	時間	60	60	60	60	0.0%	60
	③ 人件費(②×@4,200円)(B)	円	252,000	252,000	252,000	252,000	0.0%	252,000
	総費用(A+B)	円	1,002,000	740,000	1,252,000	1,227,000	65.8%	1,002,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	環境美化を促進するため、ごみ集積場及び資源物集積場を新設又は更新する町内会に費用の一部を補助した。 20件	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
有効性	有効性		B	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
				上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
効率性	効率性		B	コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価(課長総括)		B	補助率及び上限額について見直す余地あり	2次評価	不要	
	後の評価(課題及び方針)			ステーション周辺の環境、衛生等の保持や鳥獣による生ごみの飛散防止にやカラスからの被害等防止のための箱形等のゴミステーションの設置は有効である。旧市街地の一部において道路等への直置きになっており、当該地域の設置について協力を呼びかけることも必要である。しかし、近年、ステーションの細分化が進みステーション数が増加する傾向にあるため、適切、効率的な規模等について検討し、地区への指導、協力を願いたい。見直しが必要。	評価結果		

1 基本項目	事務事業名	し尿収集事業			担当部署	課名	環境安全課	
	予算事業名	し尿収集事業				係名	生活安全係	
	事業区分	自治事務				電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	昭和40年頃	終了年度	当面継続	予算科目	会計	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち				款	衛生費
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築				項	清掃費
		施策名	38 廃棄物の抑制とリサイクルの推進				目	し尿収集処理費
	基本事業名	38-1 ごみの発生抑制と減量化の推進			市民協働の状況	協働になじまない		

2 事業概要	事業概要	一般家庭や事業所から排出されるし尿の汲み取りを行い、し尿処理施設へ計画的・衛生的かつ適切に搬入する。	
	対象	排出されるし尿 及び し尿汲み取り対象世帯	
	手段 (活動指標)	し尿の汲み取りの実施状況	
	意図 (成果指標)	排出されたし尿を計画的・衛生的、適切に収集し、し尿処理施設へ運搬することにより、公衆衛生や生活環境が清潔に保持されている。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 収集件数	件	4,200	4,194	4,200	4,053	96.5%	4,000
	② し尿収集量	ℓ	3,000,000	2,368,800	2,700,000	2,304,000	85.3%	2,300,000
	③							
成果指標	① 公衆衛生や生活環境が保持されていると思う市民の割合	%			60.0	56.4	94.0%	60.0
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円	53,000	0	30,000	2,150		30,000
	② 委託料	円	30,960,000	30,840,000	29,795,350	29,520,000	-4.3%	28,560,000
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	793,000	668,486	724,050	648,606	-3.0%	653,000
	支出合計 (A)	円	31,806,000	31,508,486	30,549,400	30,170,756	-4.2%	29,243,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円	21,084,000	21,084,000	16,500,000	16,500,000	-21.7%	15,000,000
	⑤ 一般財源	円	10,722,000	9,974,486	14,049,400	13,670,756	37.1%	14,430,000
	収入合計	円	31,806,000	31,058,486	30,549,400	30,170,756	-2.9%	29,430,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	2	2	2	2	0.0%	2
	② 年間所要時間	時間	440	440	400	480	9.1%	400
	③ 人件費 (②×@ 4,200 円) (B)	円	1,848,000	1,848,000	1,680,000	2,016,000	9.1%	1,680,000
	総費用 (A+B)	円	33,654,000	33,356,486	32,229,400	32,186,756	-3.5%	30,923,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<<事務事業の内容>> し尿汲み取り対象世帯から汲み取りの申し込みがあった場合、その汲み取りを行い、新川広域圏の設置私設クリーンぽへ搬入する ・し尿収集業務の委託 ・し尿手数料の徴収業務 ・し尿処理手数料の支払い (新川広域圏) <<改善内容>> 特になし	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
					1	2	3
	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
				対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
	有効性		B	目標達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 1 高い	<input type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
				類似事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
効率性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い	
			実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない	
				負担割合の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
	1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり	2次評価	不要	
	後(課題及び今後の方針)の結果	公共下水道等の普及により、し尿汲み取り世帯数は年々減少しており、併せて委託料を減額してきているところである。しかし、し尿関係業務は皆無にはならないため、適正な委託料について検討しながら事業継続していかなければならない。			評価結果		

1 基本項目	事務事業名	不法投棄廃棄物処理事業			担当課	環境安全課	
	予算事業名	なし			係	生活安全係	
	事業区分	自治事務			電話番号	0765-23-1048	
	事業期間	開始年度	平成15年度以前	終了年度	当面継続	予算科目	一般会計
	総合計画	目標名	基本目標5 豊かな自然と共生したまち			款	衛生費
		政策名	13 脱温暖化・循環型社会の構築			項	清掃費
施策名		38 廃棄物の抑制とリサイクルの推進			目	塵芥処理費	
	基本事業名	38-1 ごみの発生抑制と減量化の推進			市民協働の状況	協働している	

2 事業概要	事業概要	市内の山間地等に不法投棄された廃棄物（一般・産廃）を処理する。（投棄者が特定できない場合）	
	対象	不法投棄物	
	手段 (活動指標)	環境巡視員及び市民からの報告により不法投棄物を把握する。	
	意図 (成果指標)	不法投棄物を迅速及び適正に処理する。	

3 指標	指標名	単位	24年度		25年度			26年度
			計画	実績	計画	実績	達成率	計画
活動指標	① 原因者が判断できず市が処理した不法投棄された家電リサイクル対象製品の台数	台	0	29	44	37	84.1%	40
	②							
	③							
成果指標	① 処理に要した費用	千円	0	180	400	235	58.8%	410
	②							
	③							

4 コスト情報	区分	単位	24年度		25年度			26年度
			予算現額	決算額	予算現額	決算額	決算増減率	当初予算額
支出内訳	① 需用費	円						
	② 委託料	円						
	③ 工事請負費	円						
	④ 負担金補助及び交付金	円						
	⑤ その他	円	180,000	180,000	400,000	235,000	30.6%	410,000
	支出合計 (A)	円	180,000	180,000	400,000	235,000	30.6%	410,000
財源内訳	① 国庫支出金	円						
	② 県支出金	円						
	③ 地方債	円						
	④ その他 (使用料、雑入等)	円						
	⑤ 一般財源	円	180,000	180,000	400,000	235,000	30.6%	410,000
	収入合計	円	180,000	180,000	400,000	235,000	30.6%	410,000
人件費	① 事務事業に携わる正規職員数	人	3	3	3	3	0.0%	3
	② 年間所要時間	時間	250	280	250	280	0.0%	250
	③ 人件費 (②×④ 4,200 円) (B)	円	1,050,000	1,176,000	1,050,000	1,176,000	0.0%	1,050,000
	総費用 (A+B)	円	1,230,000	1,356,000	1,450,000	1,411,000	4.1%	1,460,000

5 取組内容	平成25年度に取り組んだ事務事業の内容及び改善内容	
	<ul style="list-style-type: none"> ・不法投棄物の確認、回収、処分 ・モラル向上の啓発活動→広報への啓発記事の掲載 	

6 評価	評価の視点	H24評価	H25評価	評価項目	内容		
	妥当性	妥当性		A	自治体関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり
目的の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
対象の妥当性					<input checked="" type="checkbox"/> 1 妥当である	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 妥当でない
目標達成度					<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 目標どおり	<input type="checkbox"/> 3 低い・未実施
類似事業の有無					<input checked="" type="checkbox"/> 1 なし	<input type="checkbox"/> 2 検討の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 あり
有効性	有効性		B	上位施策への貢献度	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				コスト効率	<input type="checkbox"/> 1 高い	<input checked="" type="checkbox"/> 2 普通	<input type="checkbox"/> 3 低い
				実施主体の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 1 適正である	<input type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
効率性	効率性		B	負担割合の適正化	<input type="checkbox"/> 1 適正である	<input checked="" type="checkbox"/> 2 改善の余地あり	<input type="checkbox"/> 3 適正でない
				1次評価 (課長総括)		B	事業の進め方・内容について改善の余地あり
	後の評価 (課題及び今後の方針)	市民等との協働による不法投棄対策は必要である。特に山間地における投棄は、過去からの長期間にわたるものであり量も多いため、市単独で実施すると引き揚げ、処分等の経費が増大する。また、地区会合、市広報等による啓発活動を強化することも必要である。			評価結果		